

プラスチック資源循環促進法に基づく2024年度の取り組み状況について

1. 対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日

2. 排出抑制及び再資源化の取り組み状況について

排出抑制	目標	塗装工程における廃棄物低減対策を継続的に取り組むことにより、2025年度までに塗装工程から発生する廃プラスチック（塗料ミスト等）の生産台数あたりの排出量を2019年度比で20%削減する					
	取り組み状況	\		排出量 (t/年)	\		
				廃プラ全体	塗料ミスト等 (a)	生産台数 (台) ※2 (b)	
		2019年度（基準年）※1	7,550	2,241	1,158,607	1.93 ((a) × 1,000/(b))	
		2020年度	6,164	1,581	960,842	1.65	
		2021年度	6,222	1,683	965,467	1.74	
		2022年度	6,776	1,338	940,529	1.42	
		2023年度	8,312	1,595	1,298,765	1.23	
		2024年度	7,575	1,556	1,175,370	1.32	
		2025年度（達成年）	—	—	—	1.55 目標値	
※1 コロナ影響の少ない直近の2019年度を基準年とする							
※2 トヨタ自動車単独での車両生産台数							
再資源化	取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理業者従事者への教育・情報共有・啓蒙活動 ・分別徹底による有価物化及びマテリアルリサイクルの推進 ・サーマルリサイクルの継続 					
	取り組み状況	上記活動を継続実施中					